

主イエスと私(5)

「片手の利かない男」

(竿代 皓子 牧師)

【聖書のみことば】 マルコ3章1 - 6節

- 1 イエスはまた会堂に入られた。そこに片手のなえた人がいた。
- 2 彼らは、イエスが安息日にその人を直すかどうか、じっと見ていた。イエスを訴えるためであった。
- 3 イエスは手のなえたその人に「立って真ん中に出なさい」と言われた。
- 4 それから彼らに、「安息日にしてよいのは、善を行うことなのか、それとも悪を行うことなのか。いのちを救うことなのか、それとも殺すことなのか」と言われた。彼らは黙っていた。
- 5 イエスは怒って彼らを見回し、その心のかたくなのを嘆きながら、その人に、「手を伸ばしなさい」と言われた。彼は手を伸ばした。するとその手が元どおりになった。
- 6 そこでパリサイ人たちは出て行って、すぐにヘロデ党の者たちといっしょになって、イエスをどのようにして葬り去ろうかと相談を始めた。